

# 工事進行状況報告 [令和4年12月～令和5年1月]

本庁舎の建築工事(鉄筋工事・型枠工事・コンクリート工事)は、2階から3階へと移っていきます。年間を通し一番寒い時季に突入しますので降雪が心配されますが、今のところ天候に恵まれています。



庁舎の2階となる部分に、コンクリートが打設されました。

ミキサー車から圧送車へ生コンクリートが送られ、圧送車からポンプを通して生コンクリートが打ち込まれました。

生コンクリートの表面は、ヒビが入るのを防ぐために、人の手作業によりコテなどを使用して平になるように仕上げています。

いよいよ工事は3階部分へと進んでいきます。

梁となる部分の型枠を組立てる作業が始まり、柱や壁となる部分には配筋が施工されています。



消防本部の建設現場では、大型のクレーン2台が配置され、大活躍しています。

クレーンが行う作業は「揚重」と呼ばれ、指定した場所へ建築資材を搬入したり、作業効率が上がるよう運搬した資材を仕分ける作業をしています。

1階部分では、打設されたコンクリートの養生期間が終了し、型枠が外されました。

防災拠点施設として十分な強度が確保できました。

